

ホスピス緩和ケア週間 2018

すべての人に
緩和ケアを

緩和ケア科医
廣岡 慎治医師

緩和ケア科医
廣岡 慎治医師

緩和ケア病棟相談会 を開催しました

● 相談会ではどんなことが行われたの？

相談会には 14 名の方が参加され、疑問に思っていることや不安に思っていることなどを当院スタッフに話していただきました。参加者は、がん患者さんやがん患者さんのご家族、ケアマネージャーの方々でした。

「緩和ケア病棟はどんな人が入院できるの？」

「緩和ケア病棟ではどんな治療をするの？」

「医療費ってどれくらいかかるの？」

「入院するにはどうしたらいいの？」

などの質問にお答えしました。

また病棟内を見学いただき、季節のイベントなどの様子を紹介させていただきました。



● 緩和ケア病棟ってどんなところ？



緩和ケア病棟は、がんを治すための手術や化学療法、抗がん剤治療などの治療は行わず、がん患者さんの身体的、精神的苦痛の緩和を最優先し、その人らしい時間をご家族とともに過ごすことを目指した病棟です。

室内は広く静かで温かい環境となるように工夫しています。電球色の持つあたたかみと、木の持つぬくもり、両方を大事にした作りとなっています。

● 最後に

今までのがん医療の考え方では、「がんを治す」ということに関心が向けられていました。しかし、現在は、患者さんがどのように生活していくのかという「療養生活の質」も「がんを治す」と同じように大切に考えられるようになってきています。

「その人らしさ」を大切に、つらさを和らげる医療やケアを積極的に行い、患者さんご家族の社会生活を含めて支える「緩和ケア」の考え方を早い時期から取り入れていくことで、がんの患者さんご家族の療養生活の質をよりよいものにしていくことができます。

緩和ケアについて、わからないことや気になることがありましたらいつでも当院スタッフにご相談ください。



緩和ケア週間に、紀和病院受付、紀和クリニック玄関に緩和ケアについて展示を行いました。